

# 私たちがキリストの奥義を語れるように、祈ってください。

イザヤ51:1

## 2014(26)年 週 報

3月23日  
第4聖日  
3344号

「動機の純粹性」  
(Iテサロニケ連続講演第5回)

### 聖 言

兄弟たち。あなたがたが知っているとおりに、私たちがあなたがたのところに行ったことは、むだではありませんでした。ご承知のように、私たちはまずピリピで苦しみに会い、辱めを受けたのですが、私たちの神によって、激しい苦闘の中でも大胆に神の福音をあなたがたに語りました。 Iテサロニケ2:1, 2

### PTSDよりの癒し

PTSDはクリスチャンであっても発症する可能性はあります。その時、信仰の弱さ、祈りの不足、隠れた罪のためであると自分を責めてしまいます。確かに罪は犯していませんと言え、強い信仰でもないし、完全な聖潔の信仰であると言えません。しかし、イエス様はここまで聖潔ならあなたへの信仰を認めるとはおっしゃいませんでした。過去の苦しい状況がフラッシュバックして恐ろしさの余り、叫び声をあげる弱いものです。主はそのような私たちに近づいてくださり、「しっかりと祈いなさい。私だ。恐れることはない。」と励ましてくださいます。自己の弱さを認め、病を恥とせず、そのままの御旨にしがみつく時、主は病を癒し、新しい人に造り変えてくださいます。

イエス・キリスト聖成伝道教会・東洋聖書神学院・聖成基督教団

牧師 山本 稔 〒653-0812 兵庫県神戸市長田区長田町1丁目2番6号

電話：FAX (078) 691-1419 郵便口座番号 01170-3-20374

<http://jchec.org/>

minoru\_yamamoto@hotmail.co.jp メール m7-inoru@ezweb.ne.jp

二〇一四年三月一六日午前一〇時 礼拝 山本牧師

「回心」 (一)テサロニケ連続講演第4回

「主のことは、あなたがたのところから出てマケドニヤとアカヤに響き渡っただけでなく、神に對するあなたがたの信仰はあらゆる所に伝わっているのです、私たちは何もいわずともよいほどです。」(一テサロニケ一ノ六)

テサロニケ教会の三度の安息日の説教により建設された教会であった。そのため、周囲から驚嘆の眼差しを受け止められていた。それは、テサロニケ教会の信者の生活が大改革されたのである。周囲の人々がその大変化を目の当たりにみて驚いた。主イエス様の贖いにより回心は個人を変えるのみならず、教会を変え、地域を変え、当時の世界に影響を与えた。私たちの回心と聖潔の生活も社会を変革させるようなものでなければならぬ。

二〇一四年 三月一九日午後七時 祈禱会 山本牧師

「罪の恥」

「私たちの頭から冠が落ちました。ああ、私たちにわざわざいあれ。私たちが罪を犯したからです。」(哀歌五ノ一六)

偶像崇拜によりエルサレムは滅ぼされ民は捕囚のためバビロンに捕らえ移された。逆境の中に主に、悔い改めと、救いと回復の祈りをささげる。そこに主イエスの十字架による救いと復活と再臨の希望をエレミヤは見ていた。

宣教⑭

第三課 歴史の主人公になられた神

―世界宣教の歴史―

ウイリアム・ケアリー(一七六一〜一八三四)

イギリスの貧しい靴修理職人出身

―ケアリーがインドに向かった後、ヨーロッパとアメリカに―

二の宣教団体が組織された。

―愛と犠牲の模範となる

この時代以前の宣教師は、アフリカを対象とした宣教において完全に失敗舌。カトリックのあらゆる努力とモラヴィ教徒の尽力にもかかわらず、実を結ぶことはなかった。数十年間に二〇人中一九人の割合で、宣教師が宣教地に着くや否や死亡した。しかし、自滅行為に等しいことを知りながら、この時代の宣教師たちは果敢にアフリカへ向かった。この時代、最初の六〇年間にアフリカに派遣された宣教師のうち、二年以上生存できた者はごくわずかだった。

三、六、二 現代宣教第二期…内陸宣教時代(内陸地域へ一八六五〜一九八〇年)

代表的な宣教師…ハドソン・テラー(一八三二〜一九〇五)

一六歳の時に中国宣教の召命を受け、中国と医学に関する勉強を始める。

清貧、質素、敬虔な生活の訓練(学問訓練、ラテン語、ギリシャ語、ヘブライ語。敬虔訓練、早天祈禱、生活訓練、簡素な生活、什一献金、収入の三分の二を救済費に用いる)「神を通して、ただ祈りによってのみ人を動かせと言うスローガンのもと、あらゆる実際的な必要を主が満たしてくださると信じる「信仰による宣教(Faith Mission)」が原則だった。

(ワイ・ミッションより)

二〇一四年(平成二六年)年イースター年度末克己献金

予算 四十万円 乞う 祈禱と協力 牧師・役員

第十五回癒し五〇日連続祈禱

三月一七日(月)〜五月五日(月)

午後二時〜午後一時半(祈りの後、楽しいティーで休憩) 場所 教会 階(気軽に参加して共に祈りましょう)

## 世界の飢餓と自然災害について

報告会 四月二七日(日)礼拝に続いて二時半

講師 日本国際飢餓対策機構

常務理事 清家 弘久氏

## 今年の教会受難カレンダー

- ① 灰の水曜日三月五日(水)
- ② 四旬節(レント)三月五日(水)～四月一九日(土)
- ③ 棕櫚の主日…四月一三日(日) マタイ二一ノ一～十一、ヨハネ十二ノ十二～十九
- ④ 受難週四月一三日(日)～四月一九日(土) マタイ二二～二七章、ヨハネ十二～十九章
- ⑤ 洗足木曜日四月十七日(木) ヨハネ十三ノ一～十七
- ⑥ 受難日四月一八日(金) ルカ二三ノ三三
- ⑦ イースター四月二〇日(日) マタイ二八ノ二～四
- ⑧ 昇天日 五月二九日(木) マルコ一六ノ一～九ルカ二四ノ五一
- ⑨ 聖霊降臨日 六月八日(日) 使徒二ノ一